

## すべての病因は腸内環境の乱れにある

私のクリニックでは、食事指導と酵素サプリメントの摂取を、患者さんに積極的にすすめています。今まで、たくさんの患者さんを酵素サプリメントの力で治してきましたが、末期ガンや肝硬変、気管支ぜんそく、リウマチなどの難治性の病気にも、酵素サプリメントは絶大なる効果を上げてくれるのです。

私は若い頃、大学病院の呼吸器科に勤務していました。そこで数え切れないほど多くのぜんそくの患者さんを診てきました。当時の大学病院で行っていた治療といえば、対症療法とホルモン療法（ステロイドホルモン）ばかりでした。そこでは「肺や気管支が悪いのだから、肺や気管支のみを治療する」という考え方が普通でした。

しかしこの治療法で完治する人は、皆無に等しかったのです。ステロイドホルモンを使った治療では、どんどん処方される量が増え、長期間経つと強い副作用が出てしまうのです。その最悪の結末が突然死です。

こういった治療法に疑問を抱き続けていた私は、その後一つの治療法を見出しました。それは、「腸の改善」です。「呼吸器系の病気なのに、腸とどう関係があるの？」と疑問に思う人も多いかもしれません。

しかし、30年以上ぜんそくに悩まされ続けていた患者さんが、酵素サプリメントの服用と食事療法で、腸内環境を整えることによって、奇跡のように回復した例も数多くあります。治療を続けていくうちに、やはり「すべての病因は腸内環境の乱れにある」のだと、確信を強くもちました。

アトピー性皮膚炎や花粉症など、最近急増しているアレルギー性の疾患にも、同じことがいえます。近年欧米では、アレルギー症状（ぜんそく、花粉症、アトピー性皮膚炎など）のほとんどは「腸管透過性亢進」が原因であるという学者が増えてきました。

小腸は本来、酵素の働きによって分子レベルに切り離された栄養素しか吸収できない仕組みになっています。しかし、体内でささいな炎症が繰り返されるとことによって、比較的大きな分子のものも吸収されるようになってしまうことがあります。この症状を「腸管透過性亢進」といいます。

この時、タンパク質でいえば100個以上もアミノ酸が連なったままのいわゆるタンパクのかげら（窒素残留物）が小腸の絨毛から吸収されてしまいます。これは血液中に通常存在しないものです。だから人体を守るために働く抗原が、それを包み込もうとします。そしてまた同様なものが入ってくると、即アレルギー反応となり、ぜんそくや鼻炎、アトピーなどの症状が起こるというのです。

それなら腸管の透過亢進をなくすように、食事と酵素サプリメント、必要に応じて半断食を行ない、腸内環境を整えればよいのではないかと？そして腸管透過性亢進を改善してやればよいのではないかと？と私は考えたのです。その結果私の予想どおりに、このやり方でアトピー性皮膚炎や花粉症などの患者さんも、回復へと向かい始めたのです。

アトピー性皮膚炎や花粉症は、つらい症状をやわらげようと、塗り薬を塗ったり、内服薬を飲んだり、次から次へと対症療法を施してしまいます。しかし、それらはすべて一過性の効果しかあげることができません。またステロイドには、おそろしい副作用があります。ところがこの腸管透過性亢進の改善は根本の治療なのです。そこでぜひ思い出していただきたいのが、「酵素」の素晴らしいパワーです。正しい食事療法と酵素サプリメントを使えば、即効性はありませんが、根本の原因となる「腸内環境の乱れ」治し、アレルギー体質を抜本的に改善できるというわけです。

今までつらいアレルギー症状が治らなかった人も、酵素の力を信じて、ぜひ酵素サプリメントでの治療を試してみてください。

花粉症などのアレルギーの場合、タンパク質分解酵素のプロテアーゼを使えば、抜群に効果があります。以前私のクリニックにやってきたある女性は、毎年春になると、くしゃみ、鼻水、目のかゆみや充血とさまざまな症状が出て、花粉症に悩んでいました。しかし、プロテアーゼの服用と食生活の改善を続けた結果すっかりよくなり、三年たった今も元気に過ごしているそうです。

